

「ハンセン病の記憶受け継ぐ」

先日、私たちは菊池恵楓園に行きました。施設に入ったとき、とても広く、保育園、コンビニなどいろいろな建物がそろっているのに、何だか少し寂しい感じのするところだと思いました。

ボランティアガイドの皆さんに施設の案内をしていただきました。いろいろな建物を見学したけど、一番心に残っているのは監禁室です。中はとても暗く、壁がとても冷たく感じました。壁には「地獄」と書いてありました。監禁室の食事はおにぎり
と梅干し1個という話を聞き、ハンセン病に対する差別はものすごいものだと、改めて思いました。

私たちの学校では、3年生になると文化祭でハンセン病に関する劇をします。ハンセン病発生から時間がたった今、私たちにできることは「伝えること」です。劇を通して、ハンセン病の記憶を少しでも受け継いでいけたらいいと思いました。

(3年 女子)